

今すぐ
対策を!

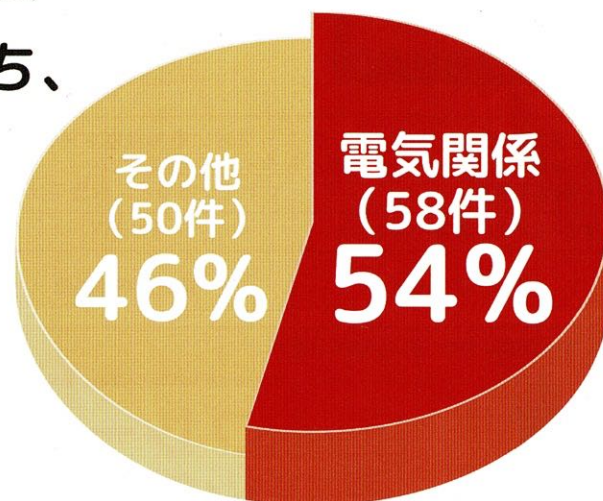


地震による 電気火災 対策を!

かん しん 感震ブレーカー が効果的です!

東日本大震災における本震
による火災全111件のうち、
原因が特定されたものが
108件。

そのうち過半数が
電気関係の出火でした。



※日本火災学会誌「2011年東日本大震災 火災等調査報告書」より作成

詳しくは裏面をご覧ください! ▶



地震が引き起こす電気火災とは？

地震の揺れに伴う電気機器からの出火や、停電が復旧した時に発生する火災のことです。

！「電気火災の事例（その1）」

地震で本棚が倒れ、雑誌が電気ストーブ周辺に散乱。

▶ 停電した状態から通電し、ストーブが作動。

▶ 紙類に着火、火災が発生。



！「電気火災の事例（その2）」

家具が転倒し、「電気コード」が下敷きや引張で損傷。

▶ 通電の瞬間、コードがショート。

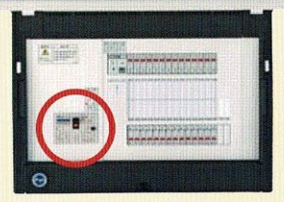
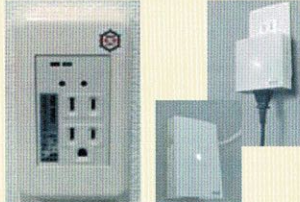
▶ 散乱した室内で、近くの燃えやすいものに着火。



感震ブレーカーとは？

感震ブレーカーは、地震を感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止めます。

【感震ブレーカーの種類】

分電盤タイプ（内蔵型）	分電盤タイプ（後付型）	コンセントタイプ	簡易タイプ
			
分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを落として電気を遮断。	分電盤に感震機能を外付けするタイプで、漏電ブレーカーが設置されている場合に設置可能。	コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感知し、コンセントから電気を遮断。	ばねの作動や重りの落下によりブレーカーを落として、電気を遮断。
約5～8万円（標準的なもの）	約2万円	約5,000円～2万円	3,000円～4,000円程度
電気工事が必要	電気工事が必要	電気工事が必要なタイプと、コンセントに差し込むだけのタイプがある	電気工事が不要

（注）住宅分電盤の種類に適した製品をお選びください。



感震ブレーカーを設置して
電気火災から「家」・「地域」を守ろう。

【この資料に関する問い合わせ先】

経済産業省商務情報政策局商務流通保安グループ電力安全課
〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3番1号
TEL (03)-3501-1742

経済産業省ホームページ（出典元）

http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/oshirase/2015/10/270105-1.html

内閣府ホームページ

<http://www.bousai.go.jp/jishin/syuto/denkikaisaitaisaku/index.html>



内閣府



消防庁
Fire and Disaster Management Agency



経済産業省

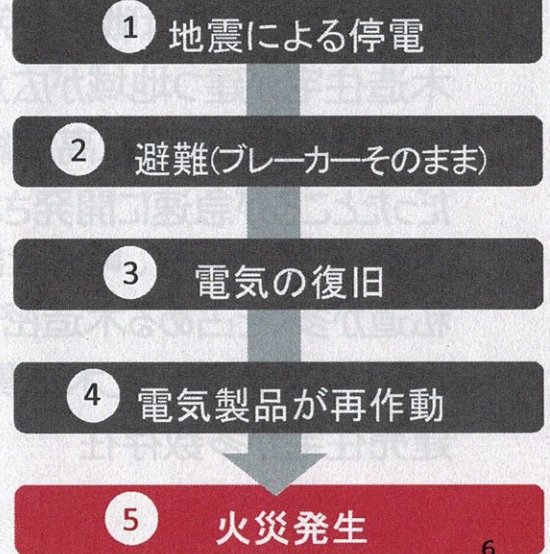
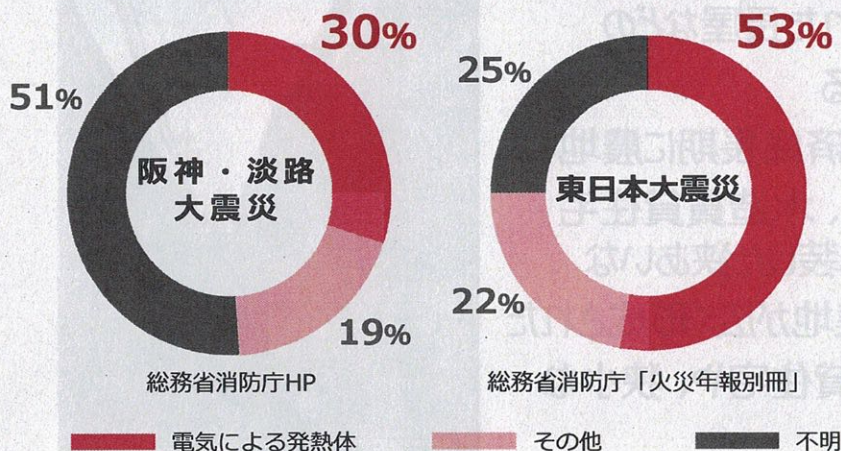


大阪府

※感震ブレーカー普及啓発チラシ（経済産業省）を加工して大阪府が作成しました。

地震時の火災の危険性

- 阪神・淡路大震災、東日本大震災において、出火原因の特定された火災のうち、**電気火災が一番多い**
- 停電復旧時の再送電により、破損状態の電気器具や電気コードが発火したり、倒れた電気ストーブが点火してしまうことにより発生する火災を**通電火災**といい、阪神・淡路大震災では、停電復旧後の火災の発生が多数確認されています



地震時の火災の危険性



地震時の火災の危険性



8

地震時の電気火災の対策

- ・地震時の電気火災の対策は「**感震ブレーカー**」が効果的です！
- ・感震ブレーカーは、一定規模以上の地震の揺れを感知して、自動的にブレーカーを落として電気を止めます
- ・感震ブレーカーは様々な種類がありますので、住宅などの状況に合わせて選択しましょう

分電盤タイプ(内蔵型)	分電盤タイプ(後付型)	コンセントタイプ	簡易タイプ
分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを落として電気を遮断	分電盤に感震機能を外付けするタイプで、漏電ブレーカーが設置されている場合に設置可能	コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感知し、コンセントから電気を遮断	ばねの作動や重りの落下によりブレーカーを落として、電気を遮断するものから、感震機能を内蔵したものまで、様々なタイプがある。
約5～8万円(標準的なもの)	約2万円	約5,000円～2万円	約3,000円～1万円程度
電気工事要	電気工事要	(埋込型)電気工事要 (タップ型)電気工事不要	電気工事不要

9

※感震ブレーカーの設置に併せて、夜間の照明確保のため、足元灯や懐中電灯などの照明器具も常備しましょう